

「とみつ金時」のおいしさとともに、
農業のイメージを塗り替える新しい形を発信。



1 サツマイモの栽培に適した富津地区の農地で「とみつ金時」が栽培されている 2 個性豊かなスタッフが働き、未来志向な農業経営も注目を集めている 3 農地が広がる富津地区の里の景観を守り続けることも、農業の重要な役割

未来志向の持続可能な農業で、
農地を守り続ける。

フィールドワークスは、あわら市富津地区の13haの農場で、サツマイモ(とみつ金時)を中心に栽培しています。とみつ金時は2月ごろから育苗が始まり、春は苗の植え付け、8月下旬から10月頃に収穫。収穫したとみつ金時はキュアリング処理をし、収穫翌年の6月頃まで通年で出荷しています。

海にも近い富津地区はサツマイモ栽培の適地で、しっとりほくほくした食感や、きれいな黄色の見た目など品質は高く評価されています。また富津地区は福井県内のサツマイモ生産量の9割のシェアを持ち、その1/3を同社が占めています。

社名は畑仕事を意味する英語「work in the field」に由来し、農業の新しい形を発信していこうという思いが込められています。安定して高品質なサツマイモを生産・出荷することと並行し、事業を拡大して地域の農地を守り、里の景観を守っていくことも目指しています。また株式会社化で雇用環境を整え、技術革新で作業も効率化。未来志向で持続可能な農業経営は、従来の農業の持つイメージを刷新し、フランスの美食ガイド本「ゴ・エ・ミヨ2019」のテロワール賞など数多くの受賞実績が示すように、各方面から高い評価を得ています。

フィールドワークスのヒトにときめき!

わたしの
お仕事

これからもずっと
農業にかかわる仕事をしていきたい。

農業高校から新卒で入社しました。デスクワークより野菜を育てたいと考え、高校の実習で訪れたこちらの求人に応募しました。希望通り、毎日外で働いています。サツマイモは年間通してずっと続く仕事ですが、植え付けや収穫など、一つひとつの工程が終わる瞬間に達成感があります。今後はいろいろな野菜を育ててみたいです。ゆくゆくは独立も視野に、ずっと農業にかかわる仕事をしていきたいと思っています。



中村さんのここにときめき!

真面目でやる気があり、みんなに可愛がられています。今では基本的なことは全部できるようになりました。ゆっくり育てて一人前になってもらいたいですね。インターンや実習で訪れる人への説明がとても上手。来年後輩ができる予定なので、教える立場としても期待しています。(同僚・社長)



中村 颯希さん
福井市出身
勤続2年
生産管理部

Question & Answer



代表取締役
吉村 智和さん

あわらのココが好き

あわら温泉屋台村
湯けむり横丁

Q 仕事にはどんな人を求めていますか?

A 農業に興味があり、やる気のある人。知識や経験はなくても、自然の中で体を動かすことが好きな人を求めています。あと、サツマイモが大好きだとおよろこびます。

Q 就職活動中の学生のみなさんへ

A 農業を選択肢のひとつにしてもらえたらと思います。本人の希望と社内のタイミングが合えばフォークリフトや大型特殊の免許取得も可能。地域の活性化のためにも、独立を目指す人をサポートしたいと考えています。

こんな職場です

個性あるスタッフが、
自由に農業と向き合う



農業が好きという人だけでなく、多彩な目標を持った面白いスタッフが集まっています。入社時間などは個人の裁量の幅も大きく、残業も少なく、各自が自分の時間も大切にしています。



株式会社 フィールドワークス

〒910-4272 あわら市北湯271-60-1
TEL.0776-79-1011 FAX.0776-79-1018
http://www.fw-tomitsu.com/ info@fw-tomitsu.com

設立:2011年/代表:代表取締役 吉村 智和/資本金:500万円/売上:1億2,000万円
(2020年度)/従業員数:18人/平均年齢:45歳/勤務地:同上/勤務時間:8:00~17:30
福利厚生:社保完備

中学生
職場体験
受入れ企業

インターン
受入れ企業

下のコードから
企業の公式サイトを
check!

